

## 環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 19

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再利用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

## フジシールグループ シンサコン工場にて コーポレートPPAの稼働開始

フジシールグループでは、重要課題の一つである気候変動問題に対して、GHG排出量の削減を目標にしています。再生可能エネルギーの活用を推進するため、タイのシンサコン工場にて、PPA (Power Purchase Agreement: 電力販売契約) \*による太陽光発電設備の稼働を2022年9月より開始しました。PPAモデルによる太陽光発電設備を導入するのは、フジシールグループでは初めての取り組みです。総面積4,746㎡の産業用・工業用屋根置き太陽光発電所を設置することにより、1.4GWhの再生可能エネルギーを発電し、年間約721トンのCO2削減が可能な見込みです。引き続きグループ全体で再生可能エネルギーの活用を進め、2050年のカーボンニュートラルの達成に向けた取り組みを実施します。持続可能な社会の実現に貢献することにより、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

\* PPAとは、PPA事業者が事業者(電力消費者)の敷地内に太陽光発電設備を無償で設置し、発電した電力を事業者(電力消費者)が購入するビジネスモデルです。PPAモデルを採用することで、事業者(電力消費者)側は設備における初期投資や設備の維持・管理の負担がないというメリットがあります。

